

# 第63回 花巻市景況調査結果

(2025年10月～12月期)

### 花巻市景況調査

花巻市内中小企業100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は97%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す。

⇒「業況判断DI 5.7ポイント増加」(▲27.1→▲21.4)

⇒「売上額DI 1.5ポイント増加」(▲16.7→▲15.2)

### 業況判断DI ▲21.4(全国平均▲15.1)

花巻市の業況判断DIは、全産業平均で▲21.4(前期▲27.1、前期差5.7ポイント増)と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。全国平均(▲15.1)と比較すると6.3ポイント、東北平均(▲20.6)よりも0.8ポイント低い数値を示した。産業別に見ると、製造業は44.4ポイント、卸売業は12.5ポイント増加を示し、建設業とサービス業は横ばい、小売業は28.6ポイントマイナス幅が拡大した。製造業は8期ぶりにマイナスを脱した。来期の見通しは、小売業でマイナス幅が縮小され、その他の産業ではマイナス幅が拡大もしくは横ばいと予想されている。

全国の調査結果では、▲15.1(前期▲13.7、前期差1.4ポイント減)となり、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業の業況判断DIは、▲15.7(前期▲14.2、前期差1.5ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。また、非製造業の業況判断DIは、▲14.9(前期▲13.5、前期差1.4ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。

東北経済産業局管内では、6県平均▲20.6(前期▲18.0、前期差2.6ポイント減)となり、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。また、岩手県では、▲16.8(前期▲16.0、前期差0.8ポイント減)となり、マイナス幅がやや拡大した。

### (DI値比較)

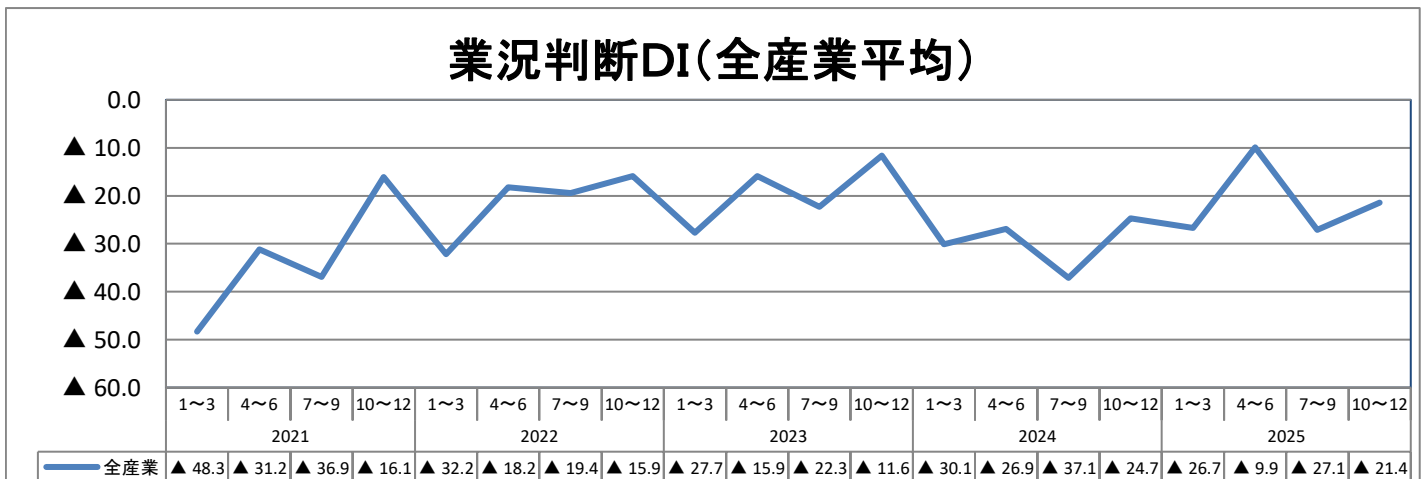
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全国平均	▲ 15.7	▲ 7.4	▲ 15.3	▲ 23.7	▲ 11.7	▲ 15.1
東北平均	▲ 17.5	▲ 13.6	▲ 23.3	▲ 30.1	▲ 17.9	▲ 20.6

### 業況判断DI(前期比)

年	2021				2022				2023				2024				2025				前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲55.6	▲50.0	▲38.9	5.6	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲27.8	▲27.8	▲5.6	▲22.2	11.1	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲11.1	▲38.9	5.6	↗	44.4	0.0
建設業	▲25.0	▲20.0	▲15.0	▲15.8	▲26.3	▲26.3	▲21.1	▲36.8	▲26.3	▲26.3	▲36.8	5.3	▲36.8	▲21.1	▲21.1	▲21.1	▲21.1	0.0	▲26.3	▲26.3	→	0.0	▲26.3
卸売業	▲55.6	▲11.1	▲55.6	▲11.1	▲22.2	0.0	▲11.1	44.4	▲11.1	0.0	▲12.5	▲37.5	▲37.5	▲37.5	▲62.5	▲37.5	▲25.0	▲12.5	▲25.0	▲12.5	↗	12.5	▲50.0
小売業	▲55.6	▲41.7	▲36.1	▲31.4	▲51.4	▲31.4	▲31.4	▲37.1	▲40.0	▲20.0	▲34.3	▲25.7	▲42.9	▲31.4	▲62.9	▲42.9	▲48.6	▲31.4	▲28.6	▲57.1	↘	▲28.6	▲51.4
サービス業	▲50.0	▲33.3	▲38.9	▲27.8	▲44.4	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲33.3	▲27.8	▲5.6	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲11.1	0.0	▲22.2	5.6	▲16.7	▲16.7	→	0.0	▲27.8
全産業	▲48.3	▲31.2	▲36.9	▲16.1	▲32.2	▲18.2	▲19.4	▲15.9	▲27.7	▲15.9	▲22.3	▲11.6	▲30.1	▲26.9	▲37.1	▲24.7	▲26.7	▲9.9	▲27.1	▲21.4	↗	5.7	▲31.1

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

### 業況判断DI(全産業平均)



## 売上額DI ▲15.2(全国平均▲11.8)

花巻市の売上額DIは、全産業平均で▲15.2（前期▲16.7、前期差1.5ポイント増）とマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、建設業は21.1ポイント、小売業は22.9ポイント、サービス業は5.6ポイントマイナス幅が拡大し、製造業は44.4ポイント、卸売業は12.5ポイント増加を示した。製造業は2期ぶりにマイナスを脱した。来期の見通しは全産業において、マイナス幅が拡大すると予想されている。

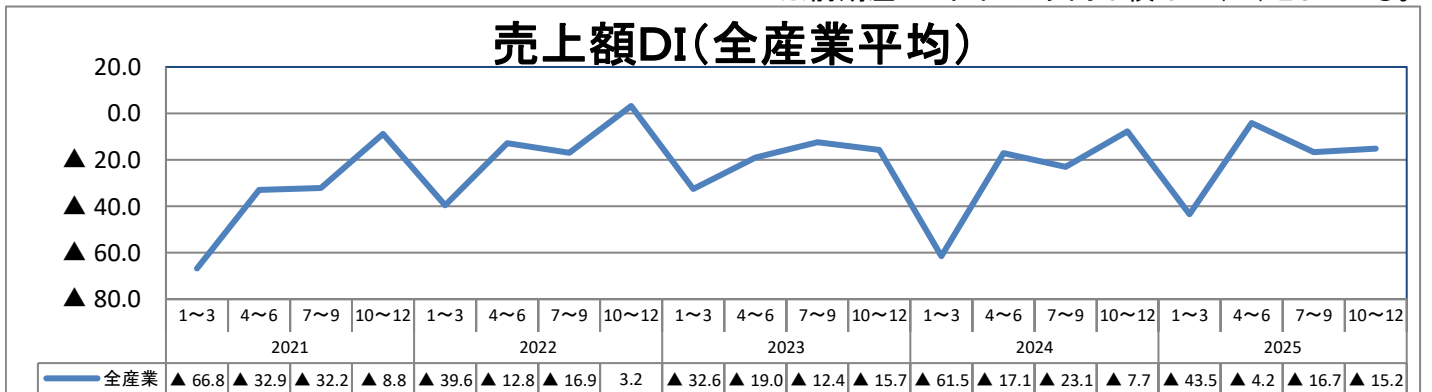
全国の調査結果では、▲11.8（前期▲8.4、前期差3.4ポイント減）と低下し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲12.4（前期▲9.1、前期差3.3ポイント減）と低下し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。また、非製造業で▲11.7（前期▲8.1、前期差3.6ポイント減）と低下し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。

### 売上額DI(前期比)

年	2021				2022				2023				2024				2025				前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲61.1	▲27.8	▲38.9	38.9	▲27.8	▲22.2	▲33.3	44.4	▲27.8	▲22.2	▲33.3	27.8	▲50.0	0.0	▲5.6	▲5.6	▲27.8	11.1	▲16.7	27.8	↗	44.4	0.0
建設業	▲45.0	▲20.0	0.0	▲26.3	▲21.1	▲52.6	▲31.6	▲10.5	▲42.1	▲42.1	10.5	▲15.8	▲47.4	▲26.3	▲21.1	▲10.5	▲15.8	▲10.5	▲10.5	▲31.6	↘	▲21.1	▲36.8
卸売業	▲77.8	▲33.3	▲66.7	0.0	▲33.3	33.3	0.0	33.3	▲33.3	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲100.0	▲25.0	▲12.5	12.5	▲75.0	▲12.5	▲25.0	▲12.5	↗	12.5	▲37.5
小売業	▲77.8	▲44.4	▲16.7	▲40.0	▲65.7	▲11.4	▲8.6	▲40.0	▲54.3	▲11.4	▲20.0	▲48.6	▲60.0	▲28.6	▲48.6	▲51.4	▲60.0	▲20.0	▲25.7	▲48.6	↘	▲22.9	▲57.1
サービス業	▲72.2	▲38.9	▲38.9	▲16.7	▲50.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲5.6	5.6	5.6	▲16.7	▲50.0	▲5.6	▲27.8	16.7	▲38.9	11.1	▲5.6	▲11.1	↘	▲5.6	▲38.9
全産業	▲66.8	▲32.9	▲32.2	▲8.8	▲39.6	▲12.8	▲16.9	3.2	▲32.6	▲19.0	▲12.4	▲15.7	▲61.5	▲17.1	▲23.1	▲7.7	▲43.5	▲4.2	▲16.7	▲15.2	→	1.5	▲34.1

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

## 売上額DI(全産業平均)



## 経常利益DI ▲29.7(全国平均▲22.6)

花巻市の経常利益DIは、全産業平均で▲29.7（前期▲28.4、前期差1.3ポイント減）と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業は5.6ポイント、建設業は5.3ポイント上昇を示し、卸売業とサービス業は横ばい、小売業は17.1ポイントマイナス幅が拡大した。来期の見通しは、建設業と卸売業でマイナス幅が縮小され、その他の産業ではマイナス幅が拡大もしくは横ばいと予想されている。

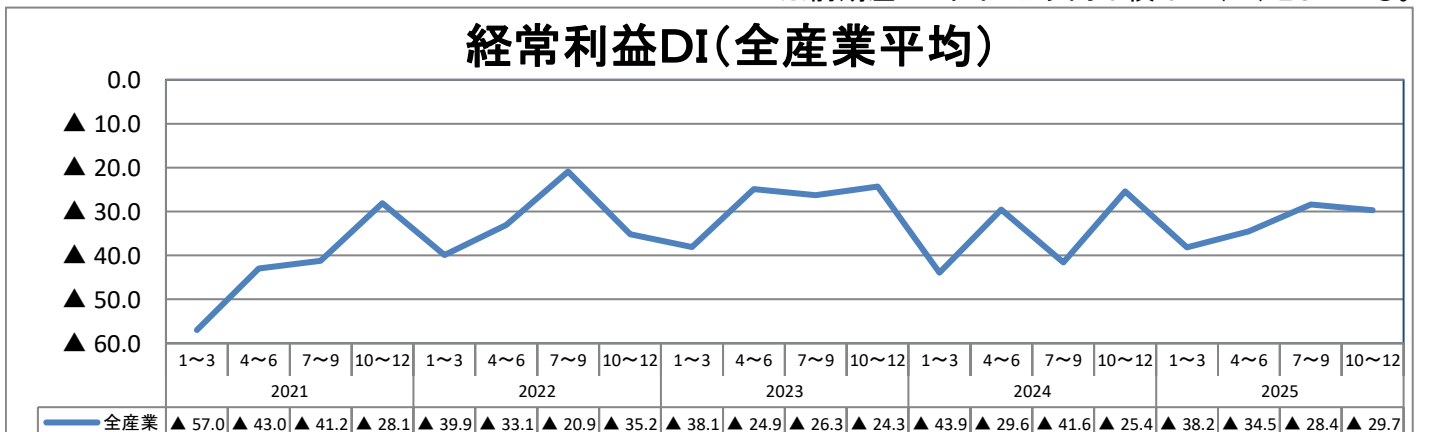
全国の調査結果では、▲22.6（前期▲22.0、前期差0.6ポイント減）と低下し、2期連続でマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲21.1（前期▲21.5、前期差0.4ポイント増）と上昇し、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。また、非製造業で▲23.0（前期▲22.1、前期差0.9ポイント減）と低下し、3期ぶりにマイナス幅が拡大した。

### 経常利益DI(前年同期比)

年	2021				2022				2023				2024				2025				前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲72.2	▲38.9	▲38.9	0.0	▲44.4	▲38.9	▲22.2	▲38.9	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲33.3	▲16.7	▲38.9	▲16.7	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲5.6	↗	5.6	▲5.6
建設業	▲35.0	▲40.0	▲20.0	▲42.1	▲31.6	▲42.1	▲36.8	▲52.6	▲42.1	▲47.4	▲26.3	▲26.3	▲68.4	▲26.3	▲36.8	▲15.8	▲21.1	▲26.3	▲36.8	▲31.6	↗	5.3	▲21.1
卸売業	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲22.2	▲22.2	▲11.1	22.2	11.1	▲11.1	▲12.5	▲37.5	0.0	▲50.0	▲37.5	▲50.0	▲37.5	▲62.5	▲25.0	▲37.5	▲37.5	→	0.0	▲25.0
小売業	▲66.7	▲52.8	▲47.2	▲37.1	▲45.7	▲40.0	▲28.6	▲51.4	▲48.6	▲31.4	▲34.3	▲34.3	▲40.0	▲34.3	▲60.0	▲57.1	▲62.9	▲60.0	▲34.3	▲51.4	↘	▲17.1	▲54.3
サービス業	▲66.7	▲38.9	▲44.4	▲38.9	▲55.6	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲16.7	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲33.3	▲22.2	0.0	▲16.7	▲33.3	▲22.2	▲22.2	→	0.0	▲33.3
全産業	▲57.0	▲43.0	▲41.2	▲28.1	▲39.9	▲33.1	▲20.9	▲35.2	▲38.1	▲24.9	▲26.3	▲24.3	▲43.9	▲29.6	▲41.6	▲25.4	▲38.2	▲34.5	▲28.4	▲29.7	→	▲1.3	▲27.8

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

## 経常利益DI(全産業平均)



## 資金繰りDI ▲16.7(全国平均▲12.0)

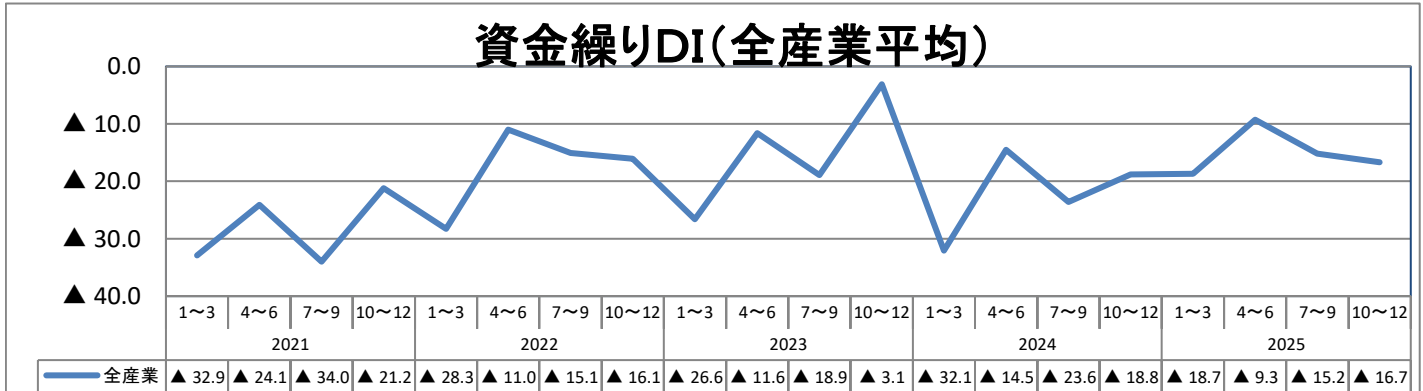
花巻市の資金繰りDIは、全産業平均で▲16.7（前期▲15.2、前期差1.5ポイント減）と2期連続でマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業は33.3ポイント増加を示し、建設業は横ばい、卸売業は12.5ポイント、小売業は11.4ポイント、サービス業は16.7ポイントマイナス幅が拡大した。来期の見通しは、建設業はマイナス幅は縮小され、その他の産業ではマイナス幅が拡大もしくは横ばいと予想されている。

全国の調査結果では、▲12.0（前期▲12.0、前期差0.0ポイント）と横ばいとなった。産業別に見ると、製造業で▲12.8（前期▲13.0、前期差0.2ポイント増）とやや上昇し、2期連続でマイナス幅が縮小した。また、非製造業で▲11.8（前期▲11.7、前期差0.1ポイント減）とやや低下し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。

### 資金繰りDI(前期比)

年	2021				2022				2023				2024				2025				前期増減		来期予想
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	0.0	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲27.8	5.6	↗	33.3	▲5.6
建設業	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲10.5	▲21.1	▲21.1	0.0	▲21.1	▲31.6	▲15.8	▲15.8	15.8	▲36.8	▲5.3	▲21.1	▲21.1	▲15.8	▲10.5	▲21.1	▲21.1	→	0.0	▲10.5
卸売業	▲22.2	▲22.2	▲44.4	▲11.1	▲22.2	11.1	▲11.1	11.1	▲11.1	0.0	▲25.0	0.0	▲25.0	0.0	▲12.5	▲25.0	▲12.5	12.5	12.5	0.0	↘	▲12.5	▲25.0
小売業	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲34.3	▲42.9	▲22.9	▲25.7	▲42.9	▲45.7	▲14.3	▲37.1	▲25.7	▲42.9	▲28.6	▲45.7	▲25.7	▲42.9	▲37.1	▲34.3	▲45.7	↘	▲11.4	▲51.4
サービス業	▲55.6	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲5.6	▲27.8	▲11.1	▲16.7	0.0	▲27.8	5.6	▲5.6	▲22.2	↘	▲16.7	▲22.2
全産業	▲32.9	▲24.1	▲34.0	▲21.2	▲28.3	▲11.0	▲15.1	▲16.1	▲26.6	▲11.6	▲18.9	▲3.1	▲32.1	▲14.5	▲23.6	▲18.8	▲18.7	▲9.3	▲15.2	▲16.7	→	▲1.5	▲22.9

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



## 従業員数DI ▲3.3(全国平均▲4.1)

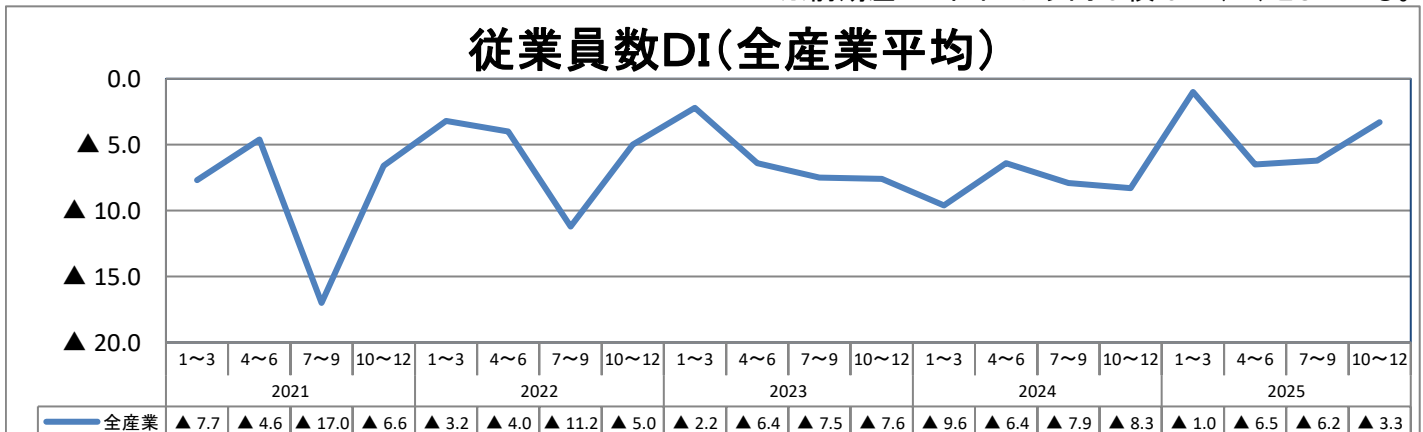
花巻市の従業員数DIは、全産業平均で▲3.3（前期▲6.2、前期差2.9ポイント増）と2期連続でマイナス幅が縮小した。産業別に見ると製造業は5.6ポイント、建設業は15.8ポイント、サービス業は11.1ポイント増加を示し、卸売業は12.5ポイント、小売業は5.7ポイントマイナス幅が拡大した。来期の見通しは、建設業と卸売業はマイナス幅が拡大され、その他の産業ではマイナス幅が縮小もしくは横ばいと予想されている。

全国の調査では、▲4.1（前期▲3.8、前期差0.3ポイント減）と2期連続でマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小し、その他の産業ではマイナス幅が拡大した。

### 従業員数DI(前年同期比)

年	2021				2022				2023				2024				2025				前期増減		来期予想
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲11.1	5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	↗	5.6	0.0
建設業	▲5.0	5.0	▲10.0	▲5.3	▲10.5	5.3	▲5.3	0.0	0.0	▲5.3	▲5.3	0.0	▲15.8	▲5.3	▲15.8	▲10.5	▲10.5	▲15.8	▲21.1	▲5.3	↗	15.8	▲10.5
卸売業	▲11.1	▲11.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	▲22.2	▲11.1	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	↘	▲12.5	▲25.0
小売業	0.0	0.0	▲8.3	▲5.7	▲5.7	▲2.9	▲28.6	▲2.9	▲5.7	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲11.4	▲8.6	0.0	0.0	0.0	▲5.7	↘	▲5.7	▲2.9
サービス業	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	5.6	▲16.7	▲38.9	0.0	5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	▲11.1	0.0	▲11.1	▲16.7	▲5.6	↗	11.1	0.0
全産業	▲7.7	▲4.6	▲17.0	▲6.6	▲3.2	▲4.0	▲11.2	▲5.0	▲2.2	▲6.4	▲7.5	▲7.6	▲9.6	▲6.4	▲7.9	▲8.3	▲1.0	▲6.5	▲6.2	▲3.3	→	2.9	▲7.7

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



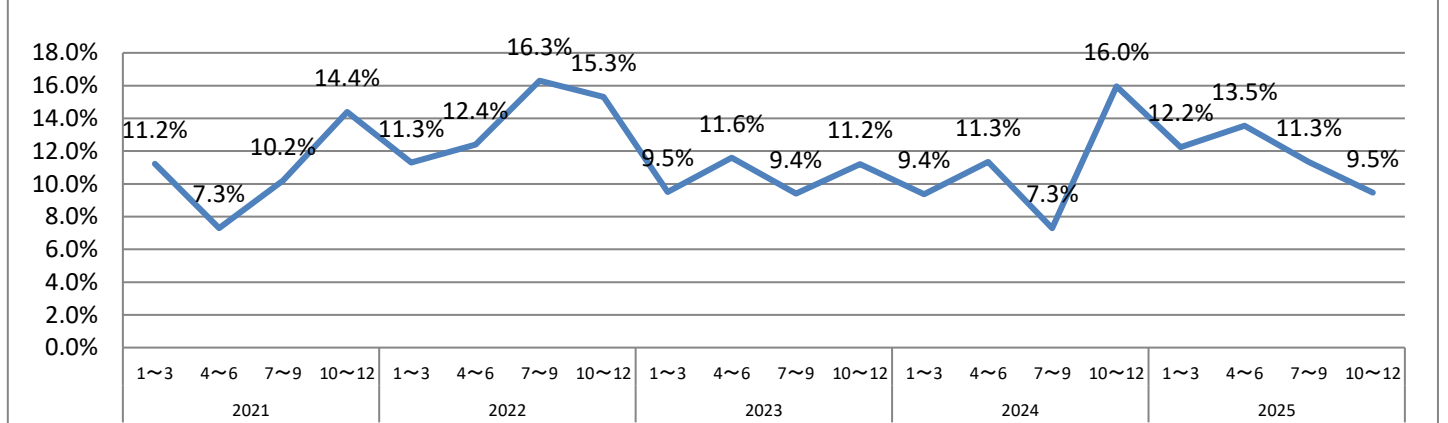
## 設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は9.5%（前期11.3%）であり2期連続で減少した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は9.5%（前期7.2%）となり、設備投資予定の企業は2期ぶりに増加した。
- ・ 全国調査結果では19.4%（前期18.7%）と3期連続増加。来期の見通しは18.8%と4期ぶりの減少を見込んでいる。

### 設備投資動向(今期)

年	2021				2022				2023				2024				2025			
月期	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
全産業	11.2%	7.3%	10.2%	14.4%	11.3%	12.4%	16.3%	15.3%	9.5%	11.6%	9.4%	11.2%	9.4%	11.3%	7.3%	16.0%	12.2%	13.5%	11.3%	9.5%

## 設備投資実施状況の推移(全産業平均値)



## 直面している経営上の問題点

### 【花巻市の調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	人件費以外の経費の増加	30.6%
	2位	需要の停滞	16.3%
	3位	材料等仕入単価の上昇	14.3%
建設業	1位	材料価格の上昇	27.5%
	2位	官公需要の停滞	11.8%
	2位	人件費の増加	11.8%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	23.8%
	1位	人件費の増加	23.8%
	3位	人件費以外の経費の増加	19.0%
小売業	1位	仕入単価の上昇	22.5%
	2位	消費者ニーズの変化	16.9%
	3位	需要の停滞	15.7%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	23.8%
	2位	需要の停滞	14.3%
	2位	人件費以外の経費の増加	14.3%

### 【全国調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	原材料価格の上昇	25.4%
	2位	需要の停滞	19.1%
	3位	人件費の増加	10.5%
建設業	1位	材料価格の上昇	30.8%
	2位	従業員の確保難	21.9%
	3位	熟練技術者の確保難	9.8%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	23.5%
	2位	需要の停滞	19.6%
	3位	人件費の増加	12.5%
小売業	1位	仕入単価の上昇	27.5%
	2位	消費者ニーズの変化への対応	13.4%
	3位	需要の停滞	12.1%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	24.1%
	2位	人件費の増加	11.9%
	3位	従業員の確保難	11.6%

## 自由記述

### 【製造業】

- ・ リーマンショック時並みの低調
- ・ 受注が減少

### 【建設業】

- ・ 少子高齢化で建設業就労者が少ない。地域の魅力向上で人材流出防止を図るべき。

### 【小売業】

- ・ アスクルの件で普段は無い問い合わせがあった
- ・ 経営者の高齢化、後継無
- ・ PayPayキャンペーン時は一時的に売り上げはあがるが入金翌月なので資金繰りが厳しい
- ・ キャッシュレス時代は手数料等販売店の負担が大きい
- ・ アサヒビールのシステム障害により一部商品の入荷停止が続いて品切れとなっている
- ・ 社会保険料を下げしてほしい

### 【サービス業】

- ・ 同業種は現状維持に必死
- ・ 公共事業が少なく企業からの需要が減少
- ・ 材料費・人件費・電気料金等の上昇分を提供価格に反映しづらい
- ・ 資材高騰、企業の競争激化
- ・ 経営者・顧客とも高齢化が進み、新規客が増える見込みがない